

世界規模の開発基盤

グローバルな開発環境として、ReplayServiceを市況情報アプリケーション開発に使用する

課題

ある世界有数の株式仲買業者兼テクノロジー企業は、アプリケーションの開発・テスト・QA（品質保証）・UAT（ユーザー受け入れテスト）環境に於ける社内統一基準の作成を模索していました。世界中に広がる支社内で行われている市況情報のQA・開発工程のサポートや標準化に課題を抱えていたからです。各支社が独自に市況情報配信基盤や開発フィードを導入していたため維持費が高く、アプリケーション開発・QA・UATに於いてそれぞれが独自の基準・慣習を設けていました。この分断構造が、コスト高で統一性のない開発慣習の原因になったばかりでなく、体系的なテスト手順に欠けていたためアプリケーションエラーをも引き起こしました。

選択

この企業はトムソン・ロイターの市況情報システム(TREP/RMDS)を購入したばかりでした。無駄な重複作業を無くし、世界中のどの支社からでもアプリケーション開発できる共通環境を構築するため、各支社独自の開発慣習を全社統一する手段を探していました。従来であれば、そのような環境構築にはライブフィードを各開発拠点に導入し、柔軟性のある回帰テスト・データ操作ツール構築のための大規模な社内開発が必要となるので高費用がかかります。

この企業は全社統一ツールとしてReplayService for TREP/RMDSに目を向けました。

解決策

CodeStreet社のReplayServiceは、TREP/RMDS（トムソン・ロイターの市況情報システム）の高機能シミュレーターで、世界中の金融機関で開発やQAに利用されています。本製品は市況情報を任意の時間に配信できる、非常に費用対効果の高いソリューションです。同時に、アプリケーションや基盤の反復テストのためのテストケース設計という、重要な付加価値を提供します。

CodeStreet社は、世界中に散らばるお客様の開発拠点全てにReplayServiceを導入することを提案しました。それにより、どこからでも本製品の提供する機能を利用することが出来ます。本製品は市況情報記録と再生のために用いられ、TREP/RMDS基盤の主要コンポーネント(RDF、P2PS/ADS、RTIC)をシミュレーションしました。

極めて簡単で使いやすいGUI（グラフィカル・ユーザー・インターフェース）のお陰で、必要なデータの記録・再生が簡単にできるようになりました。開発者はReplayServiceという新アプリケーションの習得に時間と資源を費やすことなく本業の開発に集中できるので、生産性が瞬時に高まります。

導入

この企業は、世界中の開発者がソフトウェアを利用できるように、エンタープライズライセンスを選択しました。これにより、各開発者がReplayServiceのインスタンスを自由に管理し、市況情報の記録・再生・負荷テスト・デバッグ・データ操作、そしてデータ変換による具体的なテストケースの作成が可能になりました。QA・UATユーザーは、体系的なアプリケーションテストのための自動回帰テスト用パッケージソフトを簡単に作成・アーカイブ保存できるようになりました。

効果

本製品導入によってもたらされたコスト削減と効率性の向上は計り知れません。回帰テストの社内標準化という功績だけでも、開発時間の大幅な削減につながりました。この企業の金融アナリストたちは実際の更新頻度を用いて複雑な市場状況を想定したテストができるようになりました。

お問い合わせ:

sales@codestreet.com
646-442-2800

codestreet 

CodeStreet, LLC
200 Park Avenue, 17th Floor
New York, NY 10166
Telephone 646 442 2800
www.codestreet.com

 THOMSON REUTERS